

2021年11月度

【ネットワーク促進部】

<受託事業>

★内閣府(沖縄県)からの受託事業である「中核人材育成事業(IoT)」については、モデル企業に対するチーム別提案準備が大詰めを迎えています。今後は、当該モデル企業へのプレゼン、および受講生個人単位での修了試験を実施するとともに、ユーザー企業5社から参加している受講生7名に対する自社IoT化に向けた追加研修が続きます。「同事業(EDI)」についてもモデル企業への提案準備が着々と進んでいます。こちらも12月中には全ての研修プログラムが終了する予定です。(IoTは山川さん、EDIは鈴木さん担当)

★(一社)日本金型工業会と連携した取り組みを実施している「技術情報管理認証制度」普及の専門家派遣事業は、今年度支援企業数が24社となり、現在のところ派遣件数は60件程度になる見込みです。12月以降は日本金型工業会の認証審査も開始する予定です。また認証取得企業拡大に向けたセミナーや業界機関誌への掲載等の取り組みに関しては、金型工業界等と緊密に連携して進めて参ります。(松下さん担当)

★千葉県・茨城県・長野県の3県で実施中の関東経済産業局「情報セキュリティに関する地域コミュニティ(SECURITY)形成事業」では、各県の中小企業支援団体(商工団体・支援機関・金融機関・経営者団体・自治体等、計50組織)で編成した第2回連絡会を11月中旬に各県単位オンラインで開催し、本事業の中間報告や地域の小規模事業者に対するセキュリティ対策に関して活発な意見交換を行いました。また各県のITC組織が3県の中小企業7社をモデル企業として情報セキュリティ対策の支援活動を開始しており、3月に成果発表を予定しています。(松下さん、山崎さん担当)

<自治体連携>

★12月7日に山形県最上町における公募情報をお送りさせて頂きました。山形県では2021年度で3回目の公募です。毎回3名程度のご採用を頂き、山形県内各市町村で活動をして頂いております。来年度もITCの活動に予算申請を行って頂きました。自治体でも皆様のご活躍の場を創出できるよう活動して参ります。(山崎さん担当)

<金融機関連携>

★日本政策金融公庫「課題解決サポート事業」については、同社社員へのITC資格およびITCによる支援事例を通じた認知度アップを目的とした動画を11月30日に先方社内限定サイトに掲載頂きました。今後の本施策に繋げていくことは勿論、全国各支店との距離感を縮め、更には中小企業支援部門との関係強化も目指していきたいと考えています。(比留間

担当)

<個別事業者支援>

★11月末での個別事業者からのビジネスマッチング累計件数は、経営とIT化相談(一般的な相談)が27件、テーマ限定型支援が9件、という状況でした。金融機関や経済団体(経営者協会等)といった事業者とITCをつなぐ新たな組織との連携を目指し活動し、引き続き1件1件丁寧な対応を心掛けていきたいと思っています。(山川さん、山崎さん担当)

【研修制度デザイン部】

★ケース研修では第2期の多くのコースが初日を迎える中、申込者数も11月末で221名(前年+33名)と順調に進んでおります。今後更なる受講者増に向けて取り組んで参ります。

★ITC試験関連では、来年早々予定している第47回試験の準備中です。第47回試験は来年1月7日から申込み開始、1月20日から受験開始されます。

★フォローアップ研修では、実施機関開催を希望する実施機関から11月に3件のお問合せがありました。実施機関開催についてのビジョンを共有し来年度に向けて検討いただくことになりました。引き続き、実施機関開催のPRをしていきます。

★ITCA研修では、介護業界におけるIT活用と業務改善に関するセミナーを開催いたしました。セミナー後に質問が多くあり、関心の高さが垣間見えました。アンケート結果もよく、今後も業種別のセミナーを企画していきます。

★スマートファクトリー2021(12/1~3)に出展しました。今年の展示会は2年ぶりにリアル会場とオンライン会場のハイブリット開催になりました。主催者の特別企画として、ITコーディネータ協会「IoT/EDIよろず相談コーナー」としてメインセミナー会場の前にブースを設けました。しかし、来場者数は例年に比べ非常に少なく、12月という時期的なもの、コロナでの自粛延長、大手企業の出展見合わせなどの要因があったものと想定しています。引き続き、各種イベントを通じてITコーディネータ資格の認知度を高めて参ります。

【コミュニティデザイン部】

★11 月度の資格認定者は 40 名と、前年同月の 13 名の 3 倍増となりました。累計では 495 名となり、この時点で前年度末の合計 494 名を超えましたが、目標 675 名（対前年 137%）に向けては、なお厳しいペースです。来年 1 月の 3 回目の試験を控え、ケース研修修了かつ試験未受験の方への受験案内など、引き続き促進施策に取り組んでまいります。

★今年で 20 回目を迎える『ITC カンファレンス』を、11 月 5 日（金）6 日（土）の両日、秋葉原 UDX ギャラリーにて開催いたしました。会場と並行してオンラインで同時配信するハイブリッド形式にて実施し、2 日間で延べ 1,700 名の方に参加いただきました。今回は「ITC の DX 支援で日本を元気にしよう」をテーマに、DX 推進に向けて優れた知見を発表されている有識者の方々にご講演をいただきました。また ITC 資格 20 周年を記念し、パートナーシップよく DX 推進態勢を構築している経営者と ITC を表彰し、その取り組み事例を報告いただきました。現在、参加者アンケートの回答をとりまとめ中ですが、来年も多くのご意見をもとに、企画・プログラムを充実させてまいりたいと思います。記念表彰についてはこちらのニュースリリースも合わせてご覧ください。

→ <https://www.itc.or.jp/image/a41ffb099d9343415fc110578bb15ea9725d4acb.pdf>

★協会監事による中間業務監査を実施しました。主なポイントは、9 月末残高について会計システム上の残高と予算管理書類との整合性の確認、また今年度のこれまでの契約書チェックでしたが、何れも問題なしとの所見をいただきました。

★今年度資格更新された ITC にご回答いただいた「2021 年度実務活動報告」の集計結果を公開しました。様々な活動現場におられる ITC からの貴重なデータが集まりました。ITC の皆さまのお仕事に有効に活用いただければと思います。

→ <https://www.itc.or.jp/about/press/2021houkoku.html>